重要インフラ分野における情報セキュリティ対策の2007年度の進捗状況

凡例(今回調査回答) : A…3月末までに実施済み B…3月末までに未実施

①重要インフラにおける情報セキュリティ確保に係る「安全基準等」の整備

施策名	担当省庁	進捗状況	現時点 の状況
安全基準等の見直し	重要インフラ所管省庁	・平成19年6月に行われた指針の改定を踏まえ、重要インフラ10分野について9月末までに実施済。	Α
「安全基準等」の見直し状況等の把握及び 検証	内閣官房	・第11回重要インフラ専門委員会(平成19年9月28日開催)にて提示された「2007年度重要インフラにおける「安全基準等の見直し状況の把握及び検証」について」に基づき実施。第16回情報セキュリティ政策会議(平成20年2月4日開催)において検証結果を報告済。	А
各重要インフラ分野における安全基準等の 浸透状況等に関する調査の実施	内閣官房 重要インフラ所 管省庁	・第11回重要インフラ専門委員会(平成19年9月28日開催)にて提示された「2007年度重要インフラにおける「安全基準等の浸透状況等に関する調査」について」に基づき実施。第14回重要インフラ専門委員会(平成20年3月4日開催)において調査結果を報告済。	А
指針の見直し	内閣官房	・第12回重要インフラ専門委員会(平成19年12月3日開催)にて提示された「2007年度重要インフラにおける「指針の見直し」について」に基づき検討を実施。第14回重要インフラ専門委員会(平成20年3月4日開催)において検討結果を報告済。	Α

②情報共有体制の強化

(ア)官民の情報提供・連絡のための環境整備

施策名	担当省庁	進捗状況	現時点 の状況
情報共有体制整備と機能強化	内閣官房	・CEPTOAR特性把握マップのとりまとめ、情報共有訓練及びCEPTOARも参加した官民連携による分野横断的演習を実施した。	А

(イ)各重要インフラ分野における情報共有・分析機能(CEPTOAR)の整備

施策名	担当省庁	進捗状況	現時点 の状況
各重要インフラ分野におけるCEPTOAR整 備の推進	重要インフラ所 管省庁	・新規追加3分野(水道、医療、及び物流)において、2007年度までに整備を完了した。	Α
「CEPTOAR特性把握マップ」のフォローアップ	内閣官房	・重要インフラ所管省庁等の協力を得て、2007年度末現在の各CEPTOARの特性を把握するとともに、整備状況とあわせてCEPTOAR特性把握マップ(ver2)をとりまとめた。	Α

(ウ)「重要インフラ連絡協議会(CEPTOAR-Council)」(仮称)の創設促進

施策名	担当省庁	進捗状況	現時点 の状況
	里安インノフ所	・CEPTOAR代表者等から構成される「重要インフラ連絡協議会(CEPTOAR-Council)(仮称)創設に向けた検討の場」を設け、8回の会合を開催。同「検討の場」において、来年度以降の検討方針を「「重要インフラ連絡協議会(CEPTOAR-Council)」(仮称)の創設についての基本的な考え方」としてとりまとめた。	

③相互依存性解析の実施

-				
	施策名	担当省庁	進捗状況	現時点 の状況
	重要インフラ分野間の相互依存性解析の推 進	内閣官房	・有識者、各重要インフラ分野の分野委員及び重要インフラ所管省庁からなる相互依存性解析 検討会を設置し、検討会5回・WG7回を実施し、「相互依存性解析における視点(考え方のポイント)」を整理しつつ、「動的依存性解析」を実施した。併せて2006年度と2007年度に実施 した解析結果を整理し「相互依存性解析報告書」としてとりまとめた。	A

④分野横断的な演習の実施

施策名	担当省庁	進捗状況	現時点 の状況
重要インフラ機能演習の実施		・有識者、各重要インフラ分野の分野委員及び重要インフラ所管省庁からなる分野横断的演習 検討会を設置し、検討会5回・WG5回を通じてシナリオ等についての議論を経て、約120名の 参加を得て分野横断的な機能演習を実施した。	A
	内閣官房 重要インフラ所 管省庁	・情報通信分野及び航空分野における机上演習に、NISCが参加し、演習の実施手法等の知見を受けた。	Α

⑤「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る行動計画」の見直し

施策名	担当省庁	進捗状況	現時点 の状況
「重要インフラの情報セキュリティ対策に係 る行動計画」の見直し		・第12回重要インフラ専門委員会(平成19年12月3日開催)より、「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る行動計画」の見直しに向けた検討作業に着手。重要インフラ分野における情報セキュリティ対策向上の状況を把握するとともに、見直しに向けた論点整理を行った。	A